



おひさま

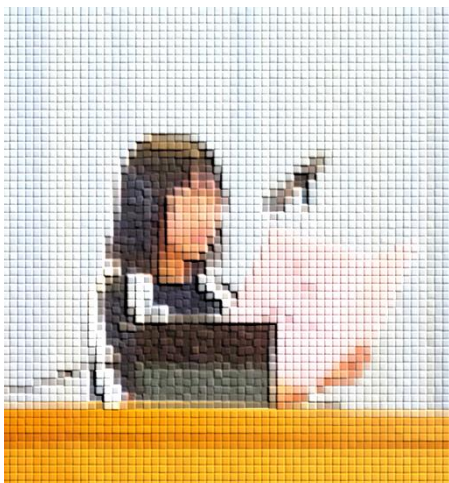
山形市立第五小学校
学校だより
令和7年9月25日
校長
No. 5 太田 千春

目標を決めて取り組む2学期に！

ここ数年、毎年のように夏の暑さが更新されております。今年の夏は平年との差が+2.36℃となり、これまでの記録だった2024年と2023年の+1.76℃を大幅に上回り、1898年の統計開始以来、127年間で最も暑い記録的な暑さとなりました。そうした中、大阪の夢洲では「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした「大阪・関西万博」が開催され、各国と日本各地の人たちが交流を深め、新たなつながりが生まれる機会ともなっているようです。皆様方も、暑熱対策に配慮しながらも、それぞれに有意義な夏休みを過ごされたことと思います。

さて、先月28日（木）に第2学期の始業式を行いました。2学期は運動会やおひさまフェスタ、修学旅行などの学校行事もたくさんあります。そのスタートにあたり、「なりたい自分」になるためにどんなことに取り組んでいくことにするのか、目標を決めるときのポイントについて話しました。目標を決めるときのポイントは、1 自分が決める 2 自分で達成できる 3 数字を決める 4 期間を決める の4つです。子供たちには、それぞれについて少し詳しく説明したところですが、2の自分で達成できる目標を決めることについては、「縄跳びでクラスの1番になる」のように周りの人と比べる目標ではなく、「100回連続で跳べるようになる」のように自分の努力で達成できる目標を決めるようにすることが大事です。やる気がアップするのは、目標を達成したときです。目標を達成すると、「自分はできた！」という思いが高まり、チャレンジする力が身に付いてやる気がぐーんとアップします。第五小学校の一人一人が、自分が決めた目標に向かって過ごす2学期にしていきたいものです。

児童代表として、2学期のめあてを発表してくれた5年生のS. Kさんは、2学期に頑張りたいこととして「おひさまフェスタ」、「国語の学習」、「委員会活動」の3つを挙げ、自分から行動することができるようになりたいという思いを語ってくれました。「なりたい自分」を目指し、目標をもって取り組む子供たちを、精一杯支えてあげたいと思います。



2学期に、わたしががんばりたいこと、挑戦したいことが3つあります。（中略）三つ目は、エンターテインメント委員会の活動です。5年生になって初めての委員会で、1学期は仕事の流れがよく分からず、先に動くことができませんでした。2学期は、自分のやるべきことをしっかりと考えて、進んで行動できるようにしたいです。6年生の姿をお手本として、話し合いで意見を出せるようにがんばります。

この3つのことを通して、2学期に「自分から行動すること」の大切さを学びたいです。

第2回学校運営協議会を開催しました

9月12日（金）、今年度2回目の学校運営協議会を開催しました。協議会では、今年度ここまでの本校の教育活動について説明した後、6月26日付のおひさまNo.3でご報告申し上げたいじめアンケートの結果と、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を基にご協議いただきました。また、今年度の総合的な学習の時間の取組や委員の皆様方に相談したいことについて、5年生の児童や各学年の担任から説明がなされました。その後の「熟議」では、子供たちからの相談を基に、第五地区の秋まつりやだがしや楽校などをとおして、子供と地域、保護者がより一層つながりを深めていくためのアイデアをたくさん出していました。ウェルビーイングを目指したワクワクする催しが実現することを楽しみにしています。



ワナゲ大会

8月24日（日）に、第五地区体育振興会の主催によるワナゲ大会が行われ、地域の皆様が多く参加されました。得点板の棒に輪を投げ入れて点数を競う、どなたでも無理なく安全に楽しむことができるゲームです。今年から、低学年の児童も参加できるように特別ルールも設けられ、一般の方よりも近い距離から投げることができます。高得点の棒にねらいを定めて輪を投げ入れ、続いて見事決まると、大きな歓声が上がっていました。



職員玄関改修工事終了

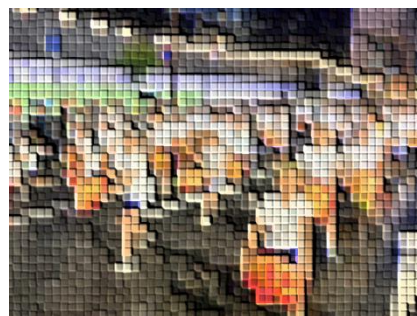
夏季休業期間中に実施していただいた職員玄関の改修工事が無事終了しました。工事は、市議会議員の仁藤俊さんをはじめ、地域の方々からの働きかけがあって実現したものです。玄関には、全面ガラス張りの引き戸が設置され、ゆったりと上り下りができる階段やスロープも整備されました。来校されるお客様にも気持ちよく出入りいただくことができるようになりました。ご来校の際は、是非、ご活用ください。



スマイル学年 花笠まつりに参加！

今年も8月5日・6日・7日の3日間、「山形花笠まつり」が開催されました。6日のパレードには、本校の「スマイル学年（第6学年）」の児童、保護者の皆さんが親子行事として参加しました。

当日は、断続的に強い雨が降り、踊りが一時中断される場面もありましたが、そんなことはなんのその！「ヤッショ、マカショ、山五小！」の掛け声とともに晴れやかな笑顔で笠まわしを披露し、観客を魅了していました。親子での笠作りや事前の練習も含め、スマイル学年の子供たちにとって、忘れられない経験になったことと思います。PTA学年委員長を中心とする保護者の皆さんのご理解、ご協力に、改めて感謝申し上げます。



東北文教大学教育実習

8月27日（水）～9月25日（木）までの4週間、東北文教大学人間科学部子ども教育学科の学生2名を教育実習生として受け入れています。担当教諭の指導の下、子供たちと一緒に学校生活を過ごしたり、実際に授業を行ったりしながら、教育の難しさと厳しさ、そして、喜びと感動を日々味わっています。実習生には、五小の子供たちから学んだことを生かし、教員として大きく成長してくれることを願っています。



ハピネス学年子供神輿

今年度の総合的な学習の時間において、ハピネス学年（第5学年）の子供たちが、9月27日（土）、諏訪神社の例大祭で行われる担ぎ神輿に自分たちも参加し、地域を盛り上げたいと活動を進めています。先日は、森谷大仏堂の職人さんをお招きし、神輿の起源や伝統的な神輿各部のつくり、制作方法などについてのお話をお伺いしました。また、水神會の方からは担ぎ方の指導も受けています。当日は、是非、沿道でのご声援をお願いします。

